

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「インスタグラム」「LINE」に掲載しています。



高嶺中学校2学年の総合学習の一環として9月から行われていた課題解決型学習(PBL)の最終発表会が11月5日(木)に行われました。

糸満市場いとま～る施設長の長濱良起さんからは「Withコロナの中どのようにしていとま～るを盛り上げるか」、琉球新報社の玉城綾乃さんからは「情報を正しく取捨選択して被災者に物資を届けよう」という課題に対し、生徒らは実際に施設を視察したり、市の防災担当者にインタビューを行うなどして、課題解決に向けて取り組み、最終発表会では各グループが創意工夫を凝らした発表をしました。

また、最終発表会後は、学校代表のチームが、市役所を訪れ、市長や議長など関係者らの前でそれぞれの発表を行いました。

生徒からは「最初は消極的な気持ちだったけど、最終的にはチームのみんなで協力し合って積極的に活動することができました。社会人になって大きな課題ができても、積極的に課題に対して取り組みたい」という感想がありました。

地域企業の協力を得て 課題解決型学習に取り組みました!



名城自治会女性部 沖縄タイムス地域貢献賞受賞

第13回タイムス地域貢献賞を受賞した名城自治会女性部ら関係者が11月11日、市役所を訪れ、當銘市長へ受賞の報告をしました。

女性部部長の新垣君子さんは「自分たちのできることをやっていて、特別なことをしているつもりはないが、このような大きな賞をもらえて嬉しいです」と話しました。

報告を受けて當銘市長は「受賞おめでとうございます。とても精力的に地域活動に貢献していると感じています。今後とも地域活動にお力添えをいただきますようお願いします」と話しました。



薬事功労者部門で糸満市で初めての 厚生労働大臣表彰受賞の報告

一般社団法人沖縄県薬剤師会理事の新垣秀幸さんが令和2年度薬事功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。この表彰は、永年薬事衛生の分野において業務に精励し、国民保健の向上に寄与した功績に対して授与されるもので、糸満市では初めての受賞になります。

新垣さんは「93年の歴史ある新垣薬局を残してくれた祖父や父のおかげで受賞できたと思います。なおいっそ地域の人たちに貢献していくたいです」と話しました。



旬の話題をお届け!
とれたて いとま～る



市内飲食店など11店舗が参加 ティクアウトマルシェを開催



新型コロナウイルスの影響で外出自粛や各種イベントなどの中止が続いている中、お店の味を家庭で堪能してほしいと、市内の飲食店や酒造所などの有志で企画された、「いとま～る飲食店 Takeout(ティクアウト)マルシェ」が11月15日(日)サムシングフォー西崎駐車場で開催され、来場者450人以上がイベントに訪れました。

当日は、市内11店舗がそれぞれ自慢の商品を販売したほか、子どもエイサーや空手、旗頭の演舞などが披露され、来場した人たちを楽しませていました。来場した人からは「新型コロナウイルスの影響で疎遠になっていた祭りや行事がこの糸満マルシェで凝縮して体験できてとてもよかったです」、「大人だけではなく子どもも楽しめるようなブースもあり、来場者が楽しめるよう工夫されてよかったです」といった話が聞けました。

事務局の上原さんは「第1回目の開催ということで手探りの状態で開催したが好意的な意見が多く、来場者の声を活かして、また次回の開催につなげたい」と話しました。



第17回絵本のひろば読書標語の表彰式 真壁小の神里さんが最優秀賞

子どもに本や読書活動の楽しさ、大切さを理解してもらうことを契機として行っている「絵本のひろば」の読書標語の表彰式が市役所で行われました。市内小中学校から全42点の応募があり、その中から真壁小学校6年生の神里はなさんの標語「めくったその手は 新たな自分への 第一步」が最優秀作品に選ばれています。

表彰を受けた神里さんは「これまでに本を読んできた自分の経験などを加えて標語をつくりました。最優秀作品に選ばれたと知ったときはびっくりしました」と話しました。



陸上競技の沖縄県大会 三和中学校3年生2人が優勝

7月および9月に開催された陸上競技の沖縄県大会で優勝した、三和中学校3年生の國吉篤輝さんと玉那覇翼さんが市役所を訪れ、糸満市長ら関係者に結果の報告をしました。國吉さんは男子共通800mで、玉那覇さんは男子共通4種競技でそれぞれ優勝しています。

國吉さんは「コロナウイルス感染症の影響で、なかなか練習できなかったけど周りのおかげで良い成績を収めることができました」と話し、玉那覇さんは「ライバルと競い合ったりして良い成績が残せました」と話しました。